

新党日本代表 田中康夫 質疑  
2011/05/13(金) 10:06~10:23

第177回国会(通常国会)  
衆議院 国土交通委員会

関空・伊丹一括化法、航空法について



さあ、信じられる日本へ。

新党日本

nippon-dream.com

○古賀委員長 次に、田中康夫君。  
○田中(康)委員 与党統一会派の国民新党・新  
党日本の田中康夫でございます。

まず最初に、今回、関西国際空港及び大阪国際  
空港の一体的かつ効率的な設置及び管理に関する  
法律案という形でございまして、これは公共施設  
等運営権の設定、これに「(コンセッション)」  
と書いてございます。コンセッションという単語  
は、容認とか免許という意味もございまして、同  
時に、採掘権とか利権という意味もあるわけでご  
ざいますから、これが一部の、国益がいつの間  
にか国会議員益になってしまったり国会議員後援会  
益になってしまったりは、これは三セクと同じで無  
駄でございまして、やはり国民益になるというこ  
とが大事であろうということをぜひお願い申し上  
げたいと思います。

その中において、大阪国際空港というのが、平

成二十一年度で年間千四百六十一万人、利用者が  
ございます。この件に関して、大島さんから率直  
な御見解を承れればと思います。

〔委員長退席、田村(謙)委員長代理着  
席〕

○大島国務大臣 先ほど田中議員の方から、今回  
のさまざまな法改正の結果として一部の方々の利  
益に寄与するような形になっては困る、国民の利  
益、国民益になるように、こういう冒頭のお話が  
ございましたが、私もそのような形で物事が進む  
ように努めてまいりたいと思います。

なお、今お話しのように、この飛行場は大変有  
効に活用されておりまして、この地域の方でも大  
変大事な飛行場だと考えております。今回こうい  
う形で、いわゆるコンセッション、公共施設等運  
営権の設定というものをを行いますけれども、ぜひ、  
今回の法改正において、それぞれ、関西空港も伊  
丹空港も、国民の利益にかなうような形でより国  
民のために使われるような形になるように努力を  
していきたいと考えているところであります。

○田中(康)委員 両空港、とりわけ現在の伊丹  
空港に関しても、国民の利益になるようにという  
大変頼もしい御発言でございました。

実は、私は、東京で生まれて、長野県で幼少時  
代を過ごし、東京に戻りまして、その後、長野県  
というところで知事を六年務めました。今は縁  
がありまして尼崎市という場所が選挙区でござい  
ます。

なぜ伊丹空港がこれだけ利用者がいるのかとい  
うことは、プロダクト・アウト、供給側の都合で

なく、やはりコンシューマー・イン、消費側の希  
望ということに根差して考えなくてはいけないと  
思っております。

私の尼崎市というのは、伊丹から車で、阪神高  
速の池田線と名神高速の尼崎インターチェンジを  
使いますと約十五分で町の中心部の私の住居や事  
務所まで行くことができます。ですから、東京か  
ら含めて、現在の新幹線を利用するよりも早い、  
二時間もあれば行くわけですね。すると、大変僭  
越ですが、仙台や名古屋の選挙区の方よりも非常  
に近い、一日一往復半できてしまう。国会議員に  
は航空パスもございまして、いささか生意気を申  
し上げますと、私は全日空のプレミアムパスとい  
う年間三百万円で三百回乗り放題というパスを衆  
議院議員になってから利用いたしております、  
大変に重宝しております。

この伊丹空港を廃港にした方がいんじゃない  
かというようなことをおっしゃる方がいるんです  
が、これはまさにコンシューマー・インではない  
と私は思っております。すなわち、このことは、  
川崎市や横浜市の方に、羽田空港を廃止するから、  
君たちは国内線も成田の空港まで行きなさい、調  
布の空港まで行きなさい、横田の空港まで行きな  
さいと言っているようなお話でございまして、こ  
れこそ机上の空論の、計画経済のような、ノーメ  
ンクラトゥラの発想ではないかと私は思っており  
ます。

なぜこういうことを申し上げるかという、皆  
様、ミラノには空港が二つ、ベルガモの空港も入  
れますと三つございます。このリナーテという空

港は町から直線距離で五キロくらいでございますが、この空港を廃港というようなスキームの中で、郊外に設けましたマルペンサという空港に統合しようという動きがございました。しかし、このリナーテの空港は現在でも、パリ、ロンドン、フランクフルト、あるいはアムステルダムというところに、ビジネス便のみならず多くの便が飛んでおります。

私もイタリアに旅行に、今は結婚しましたが妻と、以前は恋人でございませうが行くとき、フランクフルトまでおおむね全日空の便で行って、そこからルフトハンザに乗りかえてリナーテに入って、リナーテでレンタカーを借りるといふ形でございました。このリナーテの空港というのは、実は霧が多くて、冬場は欠航することも多い。ですので、リナーテに行きましてレンタカーも戻してしまおうと、いや、トリノから出るんだとか、マルペンサから出るんだといって移動バスに乗るといふような形がございませう。しかし、こうしたハンディキャップを持ってもなせリナーテがあるかといえは、これはコンシューマー・インの空港だからなわけでございます。

もちろん、つくられたものでありますし二つの滑走路もあるんですから、閑空を有効活用するといふことは大事なことでございませうが、中には、閑空までリニアを引こう、先ほどの竹本議員の御意見というのではなくて、一般論としてあります。ただ、これをJR西日本やJR東海が果たしてやるか、新大阪の駅や梅田の駅から。だって、これをすれば、自分たちの福岡の新幹線と、ある

いは東京の、まあ東京はリニアの話もあるかもしれないませんが、福岡の新幹線は逆に競合相手に、敵に塩を送るような話なわけですから、これは非現実的なお話なのでございませう。

ゆえに、伊丹の空港に関しては、皆様御存じのように、大阪国際空港周辺都市対策協議会、十一市協、豊中市、池田市、大阪市、吹田市、伊丹市、宝塚市、川西市、尼崎市、西宮市、芦屋市、そして箕面市というのも入っております。なぜか箕面の方は、伊丹をやめようというような方が首長を務めていらつしやるそうですが、箕面には箕面山のお猿さんがたくさんいる、しかし人口は猿よりは人間の方が箕面にとつて多いわけでございますから、人間のコンシューマー・インに立てば、この空港を有効活用する、そして、この地域の方々は、まさに空港維持の費用負担も行った上でこれを活用していこうということなんです。

安全ではないんじゃないかというようなことをおっしゃる方がいます。しかし、そういうことを申し上げれば、アムステルダムのスキポールを初めとする空港というのも都市部にあるわけでございますから、そうなれば全部空港は山の中につくらなきゃいけないということでございます。

もう一度、ぜひ大臣から、この伊丹、今ある私どもの社会的共通資本というものは有効に使うといふことが私は必要だと思っておりますので、改めて御所見を伺えればと思ひます。

○大畠国務大臣 たいだいま海外の空港の例もお示しいただきながら、伊丹の空港の位置づけについての見解はいかにという御質問をいただきました。

利用者がいて初めて物事が成り立つわけでありまして、その利用者の方々にとつてどのような位置づけなのか、こういうことは大変大事な視点であります。したがって、今回、この二つの拠点空港が一つの形で運営する、こういうことにはいたすわけでありますが、その背景には、やはり基盤として利用者の方々の御意見、御意向というのは大変大事であります。同時に、関連する自治体の方々の御意見も踏まえてやっつけなければならぬわけでありませう。

いずれにしても、今後一つの体系として動くわけでありまして、民間の企業の自主性というものは尊重をしなければならぬと思ひますが、私は、伊丹空港というのは、地域の方々にとつても、また、今御指摘いただきましたように、利用している方々にとつては大変大事な空港である、こういう認識は同じくしているところであります。

〔田村（謙）委員長代理退席、小宮山（泰）委員長代理着席〕

○田中（康）委員 ありがとうございます。

今回のバランスシートの改善に当たっては、伊丹のキャッシュフローから生み出される事業価値や不動産価値も含めてフル活用するということでございますから、それは、やはり広い意味で、伊丹の空港の周辺の方も今回の法案を認めるという形でございますから、ぜひ御留意いただきたいと思ひます。

一方で、関西国際空港でございます。この関西国際空港に関して、大阪府の橋下徹知事が、二〇〇九年の十一月三十日に、国から申し入れがあれ

ば受け入れる方向で考えたい。この受け入れるというのとは何かというと、普天間の飛行場問題が膠着している中において、やはり私たち国民が広く、きちんと認識を深めていこうということでおっしゃっております。

その後、二〇一〇年の十一月三十日には、経営統合が決まる前に政府から軍用の話を持ちかけられていれば検討もあり得たが、政治状況が日々刻々と変わっているという形で、少し距離を置かれた言葉もございました。

しかし、昨日、皆様御存じのように、米国の、上院軍事委員会の重鎮たちが与野党を超えて、普天間の飛行場のいわゆる辺野古への移設ということとは非現実的である、そして、このことを嘉手納に統合せねばというようなこともおっしゃっております。

こうした日々刻々政治状況が変わるという中において、きょうはお忙しい中、防衛省から副大臣がお越しだと思いますので、ちよつと御見解を伺いたいと思います。

○小川（勝）副大臣 お答えをいたします。

委員からも御指摘がございましたように、沖縄の負担軽減を日本全体でというふうに政府全体で考えておるときに、大阪府の知事から、日本全体で考えていこう、大阪もその考える一員であるという御発言をいただき、大変温かいお申し越しと感じたのを覚えております。しかしながら、普天間基地の移設にはさまざまな要件、制約がございます、さまざまな検討の結果、関西空港に普天間基地の移設ということがかなわなかったものと

理解をいたしております。

また、今、レビン米国上院軍事委員長の御発言を出されましたけれども、これからの移設問題について、いろいろな進展あるいは変化があるかもしれないけれども、現時点では、私も政府といたしましては、辺野古に決めて活動をいたしておることをあわせて御答弁させていただきたいというふうに思います。

○田中（康）委員 私たちの今回の震災というのは開闢以来の事態でありますから、新しい方程式をつくらなければいけないということを私は申し上げてきております。その意味でいうと、この沖縄の問題というものも、上院の軍事委員会が述べたということは、これは同様に、移設の経費等の査定権限を持っているわけでございますから、国防総省や国務省というものもこの意向に一定の認識を深めなければいけないという冷徹な現実がございます。ぜひ、この問題に関しても、国家的に新しい方程式をどうつくるのかということと一緒に考え、実行したいと思っております。

時間が大分来ておりますので、本田勝航空局長にお聞きしたいと思います。

実は、沖縄という場所は、非常に東南アジアに近いというロジスティクス上の利点がございます。これを踏まえて、全日空、実質的にはエアージャパンという、カーゴを専門に行っている会社が沖縄ハブ構想というものを二〇〇九年くらいから行いまして、年間四十万トンの物流ができるようにする。国内のさまざまな場所から沖縄に深夜に荷物をつライターあるいは一般の航空機の中のペリ

ースペースを使って運ぶ、そしてそれを海外のまさに台湾あるいは香港、それからソウル、上海、バンコクという場所に朝届けて、午前中には、そこでオフィス内に荷物が届く。逆に、それらの五つの拠点からも沖縄に届いて日本に荷物が届くという形でございます。

これをやはり国家的なプロジェクトとして、沖縄の振興だけでなく、日本の、アジアの一員として進めるべきであろう、支援をするべきであろうと私は思っておりますが、本田局長から御見解をお願いいたします。

○本田政府参考人 お答えを申し上げます。

ただいま御指摘がありましたとおり、那覇空港自体の立地がアジアの主要都市から比較的等距離にあるということに着眼して、これらの都市を結ぶ国際航空物流の中継地点として那覇空港を活用しよう。これは、ちょうど沖縄県が進めておられます国際物流拠点形成構想の支援にもなるということ、御案内のとおり、全日空が平成二十一年十月からスタートしたプロジェクトでございます。

私も、このプロジェクトの重要性にかんがみ、空港内の貨物エプロンの整備のほか、航空機燃料税あるいは着陸料等の大幅な軽減を実施しておりますとともに、国際航空政策の分野でも、フオワードによるチャーターを認めるといった規制緩和、こういったものを行うことによつて、こうした物流の推進の支援をさせていただきたいと考えております。

○田中（康）委員 時間が参りましたが、同時に、

沖繩に運んだ飛行機に沖繩の物産、果物であったりあるいは花卉というものを積むこともできません。御存じのように、スキポール空港は、日本の検疫官が行って、そしてスキポールで検疫をして花をオランダから運ぶことによつて、日本の空港に到着してすぐに市場に届くという形であります。これは、全日本空輸という一会社の仕事ではなく日本全体の、沖繩だけではなく、ひいては日本の繁栄のためと思っております。

本当は、新千歳国際空港に関しましても、御存じのように、旅客はシंगाポールからニューヨークまでは直行便が飛ぶようになって、カーゴというのは大変に重いので、いまだアンカレッジであったりに到着しておりますが、千歳の場所のカーゴというものを二十四時間の中でより充実させていけば、欧州から、北米から届いたものが、日本で、荷物をそこで中型機に、小型機に仕分けしてアジアへと届ける。日本がファーストと呼ばれているのは、極東の外れなのではなく、まさに、アメリカ、そしてアジア、オセアニア、ロシアという、よい意味でかなめの場所にあるという点もお話ししたいと思いましたが、時間が来ましたので、次回にいたしたいと思います。

それでは、これにて私の質問を終わります。ありがとうございます。